



100 years

100年の感謝を未来へ

上野郵便通送株式会社は1920年、上野彦助が、金沢市で石川県下において初めて貨物自動車による運送を行う上野貨物自動車運送会社を開業。1923年に逓信省より郵便物輸送の受命者に指定され、上野通送を設立し、郵便専用自動車運送業務を開始いたしました。

1993年には上野郵便通送株式会社に改称し、
2002年に本社を現在地の金沢市新保本へ新築移転し、
今日まで地域の郵便物等の輸送業務に携わってまいりました。
現在、日本郵便輸送株式会社様のご委託を受け、郵便局間の郵便物、
ゆうパック等の運送業務を行なうほか、日本郵便輸送様からご依頼のあった、
大口事業所様のゆうパック、ゆうメール等の集荷を行っており、
おかげさまで、今年で創業100周年を迎えます。

当社の発展を支えていただきました多くの皆様方に感謝申し上げますとともに、
今後10年、20年、そして次の100年を目指して、
皆様方のご期待に応えるべく、社員一丸となって社業に邁進してまいります。



上野郵便通送株式会社

代表取締役社長

上野 隆朗

Policy

経営理念

1 組織の目的、組織が存在する意義

- [1] 人々の生活の成り立ちに必要不可欠な社会インフラの形成への貢献を通じて、地域の人々に喜んでいただく
必要なものを、必要な人に、必要な時に届ける
安全に確実に届ける
納得感のある価格で届ける
生活を快適に過ごしやすくなる
運んでいるのは送る方・受取る方の心と捉える
- [2] 雇用の機会の場の提供
性別にかかわらず、安心して長く働く
心身とも健康に働く
公正な人事評価がなされる
多様な人材が活躍できる

2 利益は、上記の目的・意義を継続してかなえるための原資

3 事業に関わる判断基準・指針

- 現在の事業の日常業務における判断基準・指針
将来の事業の選択における判断基準・指針
- [1] 前述の1に沿っているか
 - [2] 倫理的であるか
 - [3] 公正であるか
 - [4] 持続可能な社会の開発に準拠し、社会課題を事業を通じて解決する取組みがなされているか、なされるか
社会課題
 - 環境面 燃費向上 CO₂削減 環境性能がより高い車両への計画的更改等
 - 安全部 交通事故・作業事故の撲滅 車両点検整備の徹底等
 - [5] 各取得済み認証・認定制度に適合しているか
安全性優良事業所認定
グリーン経営認証
かがやき優良企業認定
働きやすい職場（一つ星）認証
健康経営優良法人（中小規模法人部門）認定

Company

会社概要

商 号	上野郵便通送株式会社	主な業務	・郵便事業のために必要とする物品運送
所 在 地	石川県金沢市新保本 4丁目65番地19		・郵便輸送業務（地域内便線路）7路線49便
資 本 金	1,000万円		・郵便輸送業務（地域間便線路）3路線6便
役 員	代表取締役社長 上野 隆朗 常務取締役 本谷 光雄 相談役 小東 豊		・大口事業所集荷便 3路線6便
社 員 数	37名（2023年7月20日現在）		・伝達便 1路線1便
車 両 数	大型車21両		・一般貨物自動車運送事業
	中型車 7両	認 定	・軽車両運送事業
	軽四車 1両 計29両		・上記に付帯する業務
加盟団体	全国郵便輸送協会 石川県トラック協会 金沢輸送利用協同組合		・安全性優良事業所 認定
			・グリーン経営 認証取得
			・かがやき優良企業 認定
			・働きやすい職場（一つ星）認証
			・健康経営優良法人 2023 認定



上野自動車商会の前で（1930年代）

History 上野郵便通送のあゆみ

1920 → 1946 I

上野彦助、郵便専用自動車輸送を開始

1920(大正9)年、創業者・上野彦助が、石川県下で初めて(人夫荷車、荷馬車を)貨物自動車による輸送を行う上野貨物自動車運送会社を開業。1923年には、通信省より正式な郵便物輸送受命者に指定され、郵便専用自動車輸送を行う上野通送を創立した。



創業者

上野彦助

1888(明治21)年10月28日、三重県一志郡に生まれ、1910年に鉄道院書記に任官、1914(大正3)年には朝鮮総督府属に任官し、1920年に退官し石川県に帰郷。

1920
大正9年

上野彦助、石川県下で初めて貨物自動車による輸送を行う上野貨物自動車運送会社を開業。

1923
大正12年

関東大震災発生。



1924
大正13年

ニューヨーク株式市場大暴落、世界恐慌始まる。

通信記念日(4月20日)制定。

速達郵便を全国的に実施。

郵便規則全面改正(5月1日施行)。

1929

1934

1937

1938
昭和13年

上野彦助、金沢貨物自動車商業組合を解散し、石川県貨物自動車事業組合を組織し、理事長に官選。12月、市議会議員に当選。



市議会議員に当選

1940
昭和15年

上野彦助、北陸通送協会(石川・富山・福井三県の郵便通送受命者の交友団体)を設立し会長に就任。城東運輸有限会社設立(3月)。郵便物運送を行う上野通送自動車商会を設立。城東運輸を解散し北陸貨物自動車運送株式会社を設立(12月)。



一般貨物輸送を行った城東運輸有限会社

太平洋戦争始まる。

日本郵便通送株式会社設立。

通信省を廃止し、通信院が発足。

料金後納郵便物制度始まる。

終戦を迎える。

通信省再発足。

1941

1942

1943

1944

1945

1946
昭和21年



上野郵便通送自動車商会時代の社員(写真は戦後撮影)



上野遞送自動車商会時代の本店と郵便専用車

History 上野郵便通送のあゆみ

1947 → 1976

II

上野遞送と改称し、 小松営業所を開設

1951(昭和26)年、株式会社上野郵便通送自動車商会を設立(法人化)。1958年に小松営業所を新設し、翌年、上野遞送株式会社に改称。一般貨物を廃止し郵便物運送特定事業に専念した。1976年、創業者上野彦助の死去に伴い、2代社長に三男の上野英吉が就任した。

郵便法公布
(1948年1月1日施行)。

1947
昭和22年

郵政事業特別会計法施行、郵政省発足。
年賀郵便を制度化。
朝鮮戦争起る。

全国郵便専用自動車協会発足。

テレビ放送開始
(日本放送協会)。

1949

1950

1951
昭和26年

1953

上野彦助、石川県トラック協会および自動車事業協同組合の理事に就任。

株式会社上野郵便通送自動車商会を設立し法人化。



1952(昭和27年)
売上高3,741千円

上野遞送自動車商会時代の郵便専用車

郵送記念日を
通信記念日(4月20日)と改称。

1956
昭和31年

1957
昭和32年

1958
昭和33年

上野彦助、石川トヨペット販売株式会社を設立。

石川トヨペット販売を石川トヨペット株式会社に商号変更。

上野彦助、黄綬褒章受章。
小松営業所を開設、小松郵便局一小松駅間の郵便輸送業を受託。



上野遞送株式会社と改称。
一般区域貨物自動車運送事業を廃止し、郵便物運送特定事業に専念。



上野彦助、勲五等瑞宝章受章。



上野遞送、50万キロ無事故を達成。

1959
昭和34年

1960

1963

1964

1965
昭和40年

1970

1971
昭和46年

1972

1973
昭和48年

上野遞送、創業50周年・無事故100万キロ達成記念式・祝賀式を開催。



創業者・上野彦助死去。2代社長に上野英吉(三男)が就任。

大和運輸株式会社(現・ヤマト運輸株式会社)、「宅配便」を開始。

1976
昭和51年

1976(昭和51年) 保有車両台数9台、売上高118,402千円



新社屋落成

History 上野郵便通送のあゆみ

2000 → 2023 IV

本社を新金沢郵便局近くの現在地に移転

2000(平成12)年、上野郵便通送は老朽化した本社社屋を取り壊し、2002年、新金沢郵便局開局に合わせ金沢市新保本に新社屋を新築移転した。2018年、上野隆朗が会長、4代社長に小東豊が就任したが、翌2019(令和元)年には上野隆朗が5代社長に復帰、小東豊は相談役に就任した。

2000 → 2023

2000
平成12年

小松営業所、軽四ポスト収集業務を落札。後納郵便物の大口差出割引制度を活用した発送代行業務「メーリング」開始。

中央省庁等再編。
総務省と同省の外局としての郵政事業庁が発足。

新金沢郵便局開局。
貨物運送事業法および郵便物運送委託法の一部改正
(庸車制度の廃止)。

日本郵政公社が発足。
ゆうパックの翌配エリア拡大。

2001
平成13年

小松営業所、小包配達業務開始(2008年まで)。一般貨物自動車運送事業の許可に付された郵便取り扱いにかかる貨物運送に限るという条件を解除される。

2002
平成14年

新社屋落成式開催(金沢市尾張町から現在地の金沢市新保本へ新築移転)。

2003
平成15年

創業80周年記念式典開催。

ゆうパックのリニューアル
重量制からサイズ制へ。

2004
平成16年

貨物自動車運送事業の安全性優良事業所認定証(Gマーク認定)
取得。

2004年「安全性優良事業所認定証
(Gマーク認定)」

2006
平成18年

日本郵便通送株式会社を元請けとする契約方式に変更。

2007
平成19年

交通エコロジー・モビリティ財団「グリーン経営認証」を取得。



2007年「グリーン経営認証」

JPエクスプレス設立。
ゆうパック、ペリカンの宅配便を統合する受け皿会社として設立。

2008
平成20年

小松営業所、ポスト収集開始(2013年まで)。

日本郵便輸送株式会社設立。
全国郵便専用自動車協会から全国郵便輸送協会へ改称。

2009

新生ゆうパックに伴い、新ダイヤによる運行開始。

JPエクスプレスが郵便事業会社に統合され、ゆうパックとしてスタート。

2010
平成22年

創業以来初めての10t車導入(10t 2台、4t 3台、2t 保冷車1台)。



郵便事業再生ビジョン計画を策定。
ゆうパックサービスレベルの見直し。

2011
平成23年

一般貨物(DMM様集荷便)を再開。

配車統合による請負料の算定方式に移行。

2012

初のハイブリッド3t車を配備。小松営業所廃止。
北陸郵便輸送協会会长に上野隆朗就任。副会長に山口郵便通送株式会社社長山口純平氏が就任。

ネットワーク再編に伴う運送便の見直し発表。

2013
平成25年

創業以来初めての長距離便・新東京便を受託。

日本郵政株式会社が株式上場。

2014
平成26年

4時間制運賃の導入。
スルー便の廃止。管理費を設定。

2015

金沢中央郵便局における小包荷物等集配委託契約終了。

トラック輸送の標準的運賃の告示制度導入。

2016
平成28年

日本郵便輸送と郵便輸送会社の契約は個別の相対交渉に変更。
時間制運賃精算方法の変更。
郵便法改正、土曜日休配。

2017
令和元年

4代社長に小東豊が就任、上野隆朗は代表取締役会長に就任。
常務取締役に本谷光雄が就任。

郵便法改正、送達日数の一日縦下げ。
特別付加金の給付。

2018
平成30年

代表取締役社長に上野隆朗が再任、小東豊は相談役に就任。

契約・価格交渉に係る相談窓口の新設。

2019

一般財団法人日本海事協会「働きやすい職場認証制度」一つ星認定。

2023(令和5年) 保有車両台数30台、売上高341,148千円